

2019年4月23日

お客様各位

『生涯取引』支援システム（SSS）改元対応のご案内

拝啓 貴社ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、来月5/1からの元号改定にともない『生涯取引』支援システム（以下SSS）においても新元号（令和）への対応を行います。つきましては、システム対応時期および対応内容を以下にご案内させていただきます。

敬具

— 記 —

システム入替予定日 2019年4月25日（木）23:00～23:15

上記時間はSSSのご利用を控えて頂きますようご協力をお願い致します。

上記の入替作業時間中にシステムをご利用の際は、接続が一時的に切れてしまう事がありますことを予めご容赦下さい。

SSS改元対応詳細

1. 日付項目時のカレンダー表記を新元号に対応しました。

令和1		5月				
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

車検日など年月日カレンダー

令和1		年	
1月	2月	3月	4月
5月	6月	7月	8月
9月	10月	11月	12月

初年度の年月カレンダー

2. SSS上に表示される和暦表示を新元号に対応しました。

R 01/05/07

SSS改元対応における留意事項

■ 未来日付の登録済データについて

次回車検日や車検予約日など、既に登録済の平成31年4月30日より先の日付データはシステム内部は日付を西暦で管理していますので、内容修正の必要はありません。

■ 平成31年1月～4月のカレンダーからの日付入力について

1. カレンダー入力

令和1		4月					
日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					

『平成31年』は保持しておらず『令和1年』となります。

『平成31年』は『令和1年』と読み替えて頂くことで
お願い致します。

2. レポート登録画面

車検日などの日付項目をカレンダーより入力した際に画面表示は『R01(令和1年)』となりますが、レポート内容の保存後は正しく『H31(平成31年)』に変換されます。

空式類別		
車検日	R 01/04/01	案内承認
点検日		案内承認

→ レポート保存

空式類別		
車検日	H 31/04/01	案内承認
点検日		案内承認

3. レポート検索

車検日などの日付項目をカレンダーより入力した際に画面表示は『R01(令和1年)』となりますが、『H31(平成31年)』のデータを正しく検索します。

車検日	R 01/04/01	～	R 01/04/30
-----	------------	---	------------

上記の場合、画面上はR01(令和1年)ですが平成31年4月分の車検データを検索します。

■ 初年度の入力について

カレンダーを利用せず直接『初年度』項目を入力する場合に、従来までは数値4桁(和暦年2桁+月2桁)の入力でしたが、元号を判定するため元号略称(平成:H、令和:R)+数値4桁(和暦年2桁+月2桁)に変更を行いました。

初年度	H3001
-----	-------

初年度が平成30年1月の場合はH3001と入力

初年度	R0105
-----	-------

初年度が令和元年5月の場合はR0105と入力

以上